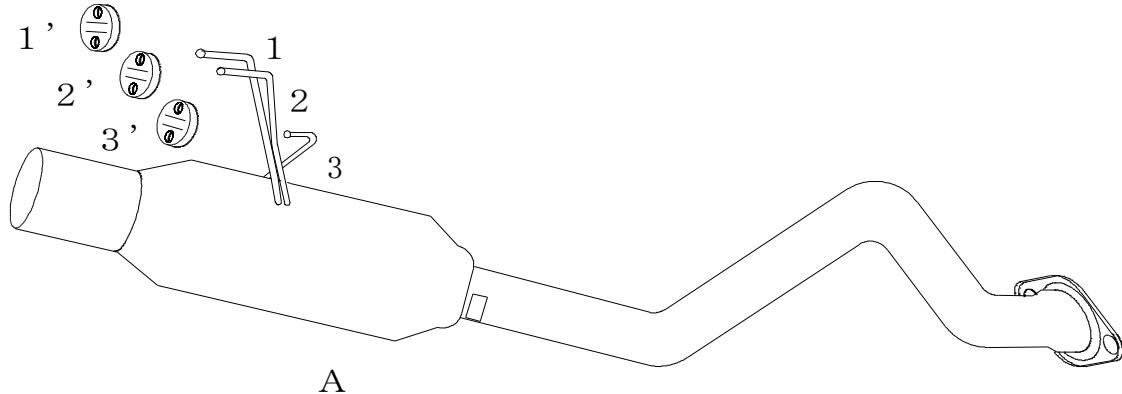


FIREBALL Spec1

一競技専用一

製品名称	製品番号	車名	車両型式	年式	エンジン型式
FIREBALL Spec1	FBH-1002	ホンダ シビック	ABA-FD2	H19/3～H21/10	K20A

構成部品及び付属品リスト	
品名	数量
本体(A)	1
本取扱説明書	1



最低必要工具

メガネレンチ	14. 12mm
ソケットレンチ	14. 12mm
トルクレンチ	

組付作業手順

警告！

作業中の怪我・火傷

1.「本体(A)の仮組付け」

本体の取付けブラケット(1)(2)(3)を純正吊下げラバーステー(1')(2')(3')にしっかりと差込んで下さい。次に、純正センターパイプの後側フランジと本体(A)フランジを合わせて純正スプリング付ボルトで仮締め付けして下さい。

2.「全体の本組付け」

本体の位置関係や自動車の床、その他周辺部品とのクリアランス及びフランジ間のずれを確認しながら指定トルクで締め付けてください。

(類締め付けトルク400～500kgf·cm)

テールパイプと自動車のバンパーの位置関係、クリアランスを確認して下さい。不具合がある場合は最初から締め直して下さい。クリアランス不足を放置すると異常な音が出たり、樹脂バンパーなどが熱で溶けたりすることがあります。

3.「装着状態の確認」

全体の本組付けが完了したら、もう一度マフラーを手で揺すって各部のクリアランスを確認してください。エンジンを始動して暖機し、約2500回転にして各フランジからの排気漏れ、各部の異常音を点検して下さい。運転して再度、各フランジからの排気漏れ、又は各部の異常音を点検してください。異常があれば、最初から装着をやり直してください。
《異常があれば、面倒でも最初からやり直して下さい。》

以上で当社マフラーの装着が完了しました。もう一度本取扱説明書をよく読んで安全で快適なドライブをしましょう。

お願い！

装着後200～300km走行した後にもう一度各部のボルト類の増し締めと、各フランジ間のガス漏れの点検をして下さい。

ご注意！

テール部の着色は、特殊コーティング処理を施しています。
研磨剤等で磨かないで下さい。